

税金

練習問題

問1：事務用の建物にかかる固定資産税200円を現金で納付した。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問2：税務署にお店の現金で、店舗用の建物にかかる固定資産税100円と店主の所得税300円を納付した。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

問3：郵便切手80円と収入印紙200円を購入し、現金で支払った。

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-

解答解説

問 1

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
租税公課		200		現金		200	

固定資産税は費用となる税金なので、租税公課（費用）で処理します。

問 2

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
租税公課		100		現金		400	
引出金		300					

店舗用の建物にかかる固定資産税は、租税公課で仕訳。

店主の所得税をお店のお金で納付した場合、引出金で仕訳。

問 3

借方科目	-	借方金額	-	貸方科目	-	貸方金額	-
通信費		80		現金		280	
租税公課		200					

郵便切手は通信費（費用）、収入印紙（印紙税）は租税公課で仕訳。